マイクロプリンタ用　Ｉ／Ｆ端子台
ＭＣＴ　取扱説明書

ＲＥＶ　１．５

ナダ電子株式会社

技2M－０５０３２８

改 訂 記 録

REV NO.	ページ	改 訂 内 容	日 付
1.3	1	□付属品 ｺﾈｸﾀ CB1443 →CB1443A	2011.02.15
1.4	6	回路図 備考追加	2012.02.09
1.5	1	□付属品 ﾊｰﾈｽ変更 CB-1443A→CB-1443B 500→480mm	2013.12.18

＊＊＊　目　次　＊＊＊

□　概要……1

□　特長……1

□　使用方法 ……1

□　付属品 ……1

□　コネクタ表 ……2

□　結線……3

□　回路図 ……6

□　外観図 ……7

□ 概要

ＭＣＴは、弊社マイクロプリンタとホスト機器との接続を端子台での接続とするための変換ユニットです。

□ 特長

１．マイクロプリンタとの接続は、ＭＩＬ規格準拠のフラットケーブルコネクタが使用可能。
２．接続が端子台のため特殊な工具が不要で配線作業が楽に行え、また配線の変更が容易に行えます。

□ 使用方法

ＭＣＴは使用するマイクロプリンタの機種によりＭＣＴ－１と２があります。

型 式	使 用 機 種
MCT-1	TP-1132, TP-1902 各 DC5V 仕様
	MP-19X, MP-19XG 各 DC5V 仕様
	TP-6X2 DC5V の電源を入力
	全機種アイソレート仕様
MCT-2	TP-102K, TP-289 各 DC5V 仕様
	全機種 AC100V/DC24V 仕様
	TS-1132C, TS-102KC, TS-6X2C
	MS-192KC, MS-19XGC
	TSP-102KC, TSP-622C

使用については、□コネクタ表（２ページ)、□結線（３ページ）を参照して配線作業を行って下さい。
使用する圧着端子は、外観図に記載されているものを使用して下さい。
ＤＩＮレールに取り付ける場合は、別売のＤＩＮレール取付プレート（ＡＱＰ８０３）が必要です。

□ 付属品

型 式	取扱説明書（本書）	ハーネス CB－1443B
MCT-1	１部	１本
MCT-2	１部	１本

ハーネス ＣＢ－１４４３ＢはＭＩＬ準拠のコネクタを両端に圧着した長さ４８０㎜のフラットケーブルです。

□ コネクタ表

MCT-1

CN1	名　称	TB1
1	GND	B1
2	$\overline{\text{STRB}}$	A1
3	$\overline{\text{ERROR}}$	B2
4	DATA0	A2
5	P. E.	B3
6	DATA1	A3
7	$\overline{\text{INITIAL}}$	B4
8	DATA2	A4
9	DTR	B5
10	DATA3	A5
11	RTS	B6
12	DATA4	A6
13	RXD	B7
14	DATA5	A7
15	＋5V	B9
16	DATA6	A8
17	＋5V	B10
18	DATA7	A9
19	＋5V	B11
20	$\overline{\text{ACK}}$	B8
21	GND	A11
22	BUSY	A10
23	GND	A11
24	GND	A11
25	GND	A11
26		

MCT-1　ｱｲｿﾚｰﾄ仕様

CN1	名　称	TB1
1	GND　注5	B1
2	$\overline{\text{STRB}}$	A1
3	$\overline{\text{ERROR}}$	B2
4	DATA0	A2
5	P. E.	B3
6	DATA1	A3
7	$\overline{\text{INITIAL}}$	B4
8	DATA2	A4
9	DTR　注5	B5
10	DATA3	A5
11	RTS　注5	B6
12	DATA4	A6
13	RXD　注5	B7
14	DATA5	A7
15	IVCC	B9
16	DATA6	A8
17	IVCC	B10
18	DATA7	A9
19	IVCC	B11
20	注意4	B8
21	IGND	A11
22	BUSY	A10
23	IGND	A11
24	IGND	A11
25	IGND	A11
26		

MCT-2

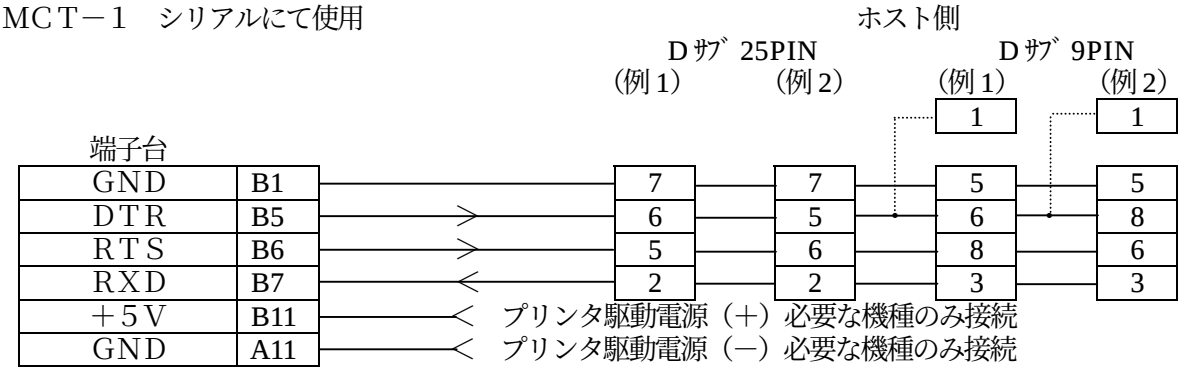
CN1	名　称	TB1
1	GND	B1
2	$\overline{\text{STRB}}$	A1
3	$\overline{\text{ERROR}}$	B2
4	DATA0	A2
5	P. E.	B3
6	DATA1	A3
7	$\overline{\text{INITIAL}}$	B4
8	DATA2	A4
9	DTR	B5
10	DATA3	A5
11	RTS	B6
12	DATA4	A6
13	RXD	B7
14	DATA5	A7
15	S1	B9
16	DATA6	A8
17	S2	B10
18	DATA7	A9
19	注意4	B11
20	$\overline{\text{ACK}}$	B8
21	GND	A11
22	BUSY	A10
23	GND	A11
24	GND	A11
25	GND	A11
26		

注意　1．CN1は２６ＰＩＮフラットケーブルでプリンタと接続されるコネクタです。
2．ＴＢ１はホスト側からの入線用端子台です。
3．各信号の内容は取扱説明書を参照して下さい。
4．使用出来ません。オープンの状態として下さい。
5．電源ボックスにGND　ＳＥＬＥＣＴスイッチが設けられている場合は
Ｉ－GND側ではＩGNDとなり、Ｌ－GND側ではプリンタ内部のロジックGNDとなります。
Ｌ－GNDを選択すると　ＤＴＲ／ＲＴＳ／ＲＸＤの各信号が有効になります。
電源ボックスにGND　ＳＥＬＥＣＴスイッチが設けられていない場合、GNDはＩGNDとなり、
ＤＴＲ／ＲＴＳ／ＲＸＤは無効となり使用出来ません。オープンの状態として下さい。

□ 結線

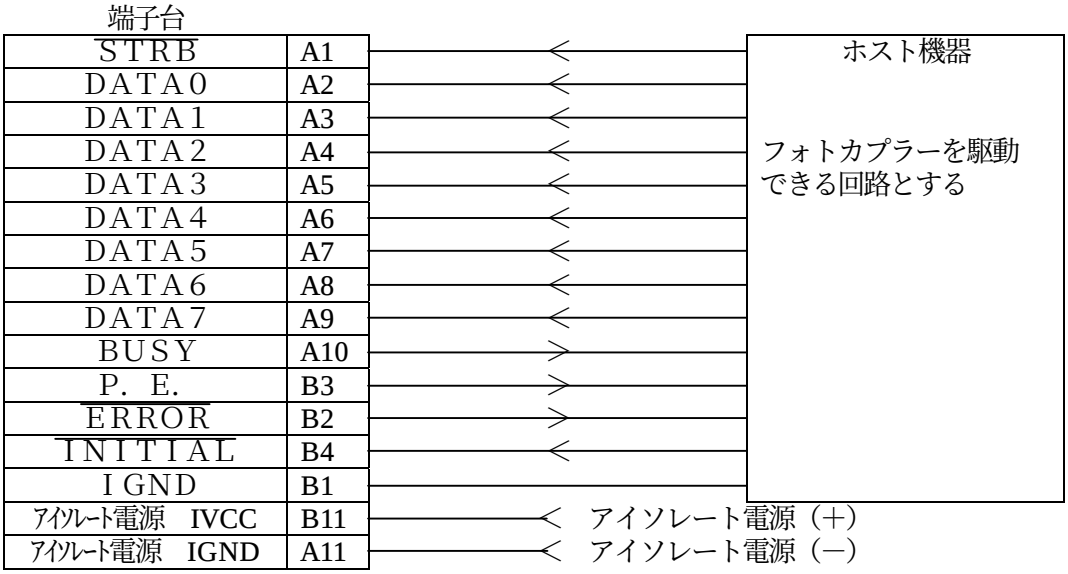
1．MCT－1　パラレルにて使用

2．MCT－1　シリアルにて使用



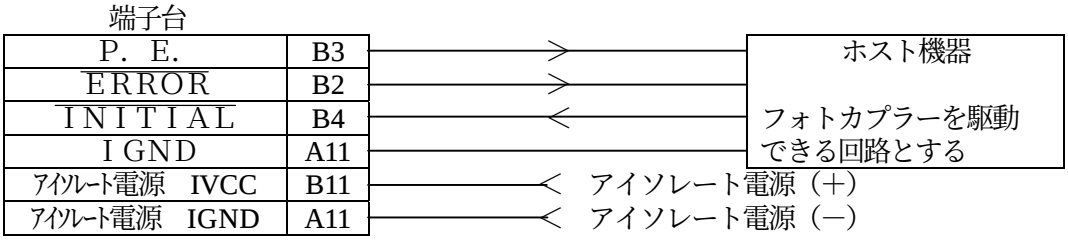
プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行って下さい。
Ｐ．Ｅ．やERROR等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

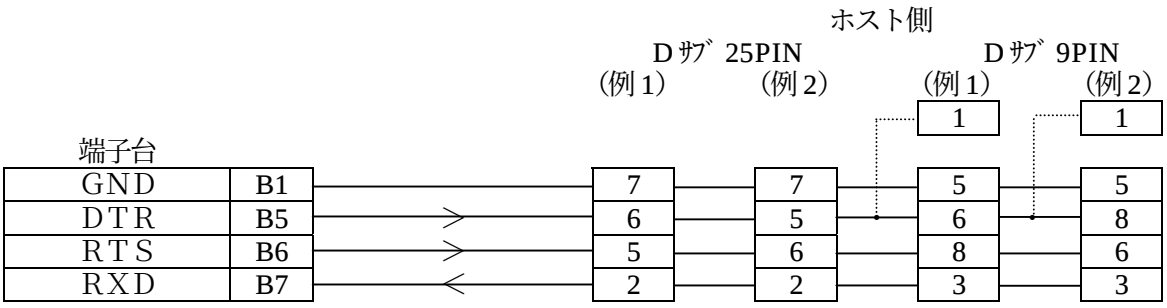
3．MCT－1　アイソレート仕様、パラレルにて使用



GND　SELECTスイッチのある場合は必ずI－GND側にして下さい。

4．MCT－1　アイソレート仕様、シリアルにて使用

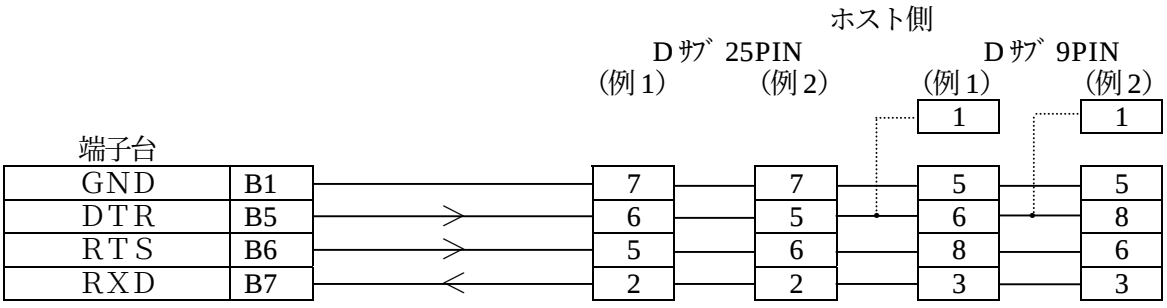




プリンタからのDTRとRTSをホスト側のDSR、CTSに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行って下さい。
INITIAL信号を使用しない場合は、アイソレート電源は必要ありません。
GND　SELECTスイッチのある場合は必ずL－GND側にして下さい。

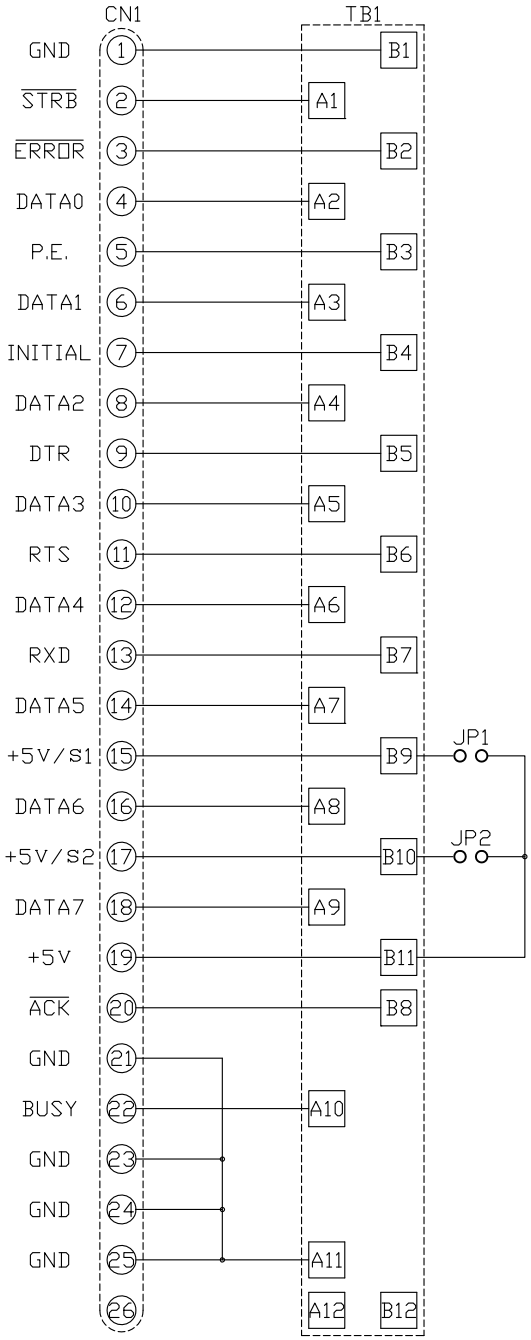
5．ＭＣＴ－２　パラレルにて使用

6．ＭＣＴ－２　シリアルにて使用



プリンタからのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行って下さい。
Ｐ．Ｅ．やERROR、Ｓ１、Ｓ２等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

使　用　機　種
MCT-1/2



○CN1　オムロン　XG4A-2631

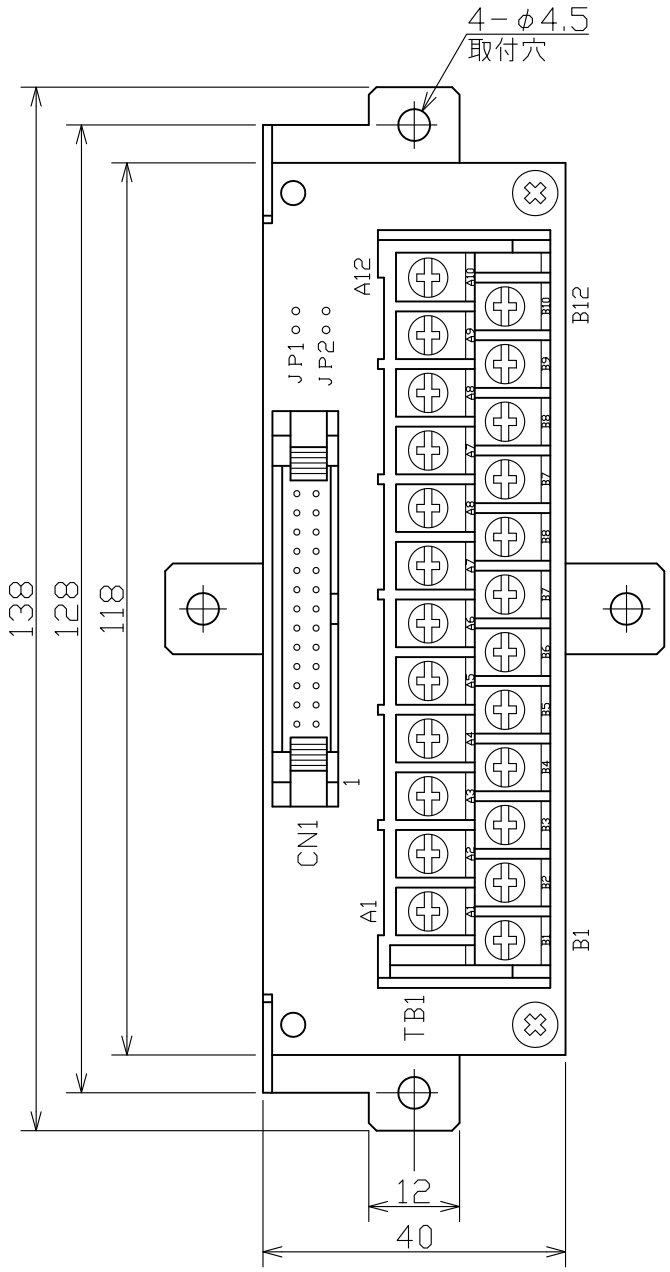
□TB1　サトー　ML-740W1BF20P

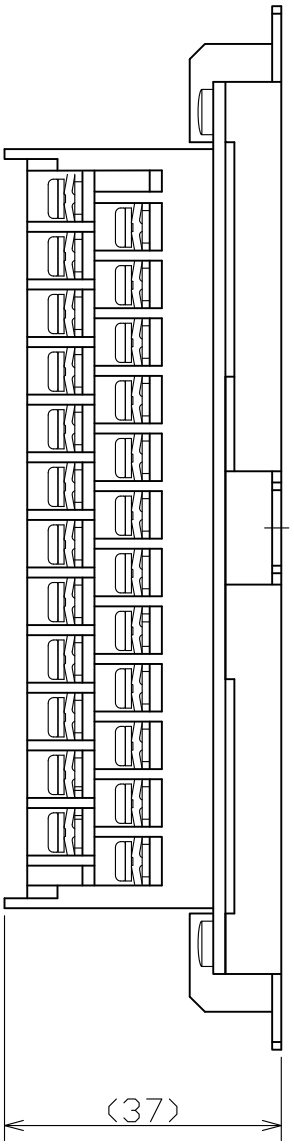
△2　MCT-1はJP1,2を短絡

△2　MCT-2はJP1,2を開放

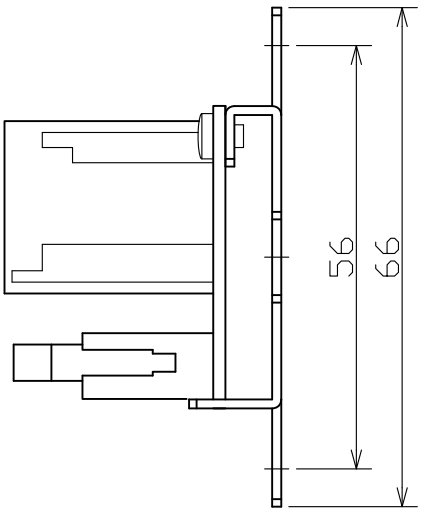
改訂					年月日	2001 10.12	尺度		第３角法	一所組要分数		名称	MCT 回路図
	△2	備考追加	12.02.07										NE01-1010
	△1	部品変更	11.02.15		承認		審査		設計		作成	図番	G01-1010 △2
		記　事	年月日	担当									

使用機種
MCT-1/2

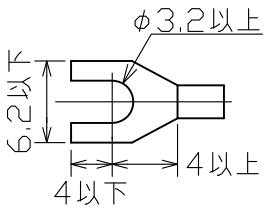
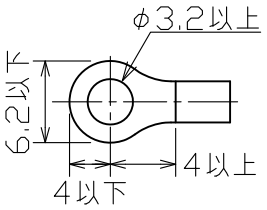




△3 CN1 オムロン XG4A-2631
TB1 サトー ML-740W1BF



適合圧着端子（単位ｍｍ）

端子形状		
メーカー名	形式	形式
日本圧着端子	1.25-C3A	R1.25-3
ニチフ端子工業	1.25Y-3	R1.25-3

改訂					年月日	2001 10.12	尺度		第３角法	一所組要分数		名称	MCT 外観図
	△3	部品変更											
	△2	端子形式修正											
	△1	DIN用追加			承認		審査		設計		作成	図番	ND123-037 △3
	△	記事	年月日	担当									

NADA

ナダ電子株式会社

本　　社　神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号　〒658-0015
TEL(078)413-1111　FAX(078)412-2222

東　京(営)　東京都港区芝4丁目5-11　芝プラザビル　〒108-0014
TEL(03)3455-4230　FAX(03)3455-4249

名古屋(営)　名古屋市名東区上社1-1304　北村第三ビル　〒465-0025
TEL(052)776-1921　FAX(052)775-6080

福　岡(営)　福岡市博多区博多駅南1丁目7-16　オーリン7号ビル　〒812-0016
TEL(092)471-8305　FAX(092)471-8355

仙　台(営)　仙台市宮城野区榴岡5丁目1番15号　〒983-0852
TEL(022)256-0211　FAX(022)292-1610